

ひまわり 家庭共育委員会 活動報告 ～子どもたちの笑顔のために～

家庭共育委員会では、市内の小中学校より各2名の委員さんに集まっていた活動してきました。委員会では、各学校の行事や活動などについて情報交換をしました。他校の活動を知ることで関心が広がり、お互いの参考になっています。通常は保護者のみの活動でしたが今年度は初の試みとして、第2回委員会に市内小中学校の7名の先生に参加いただき、先生を交えてのワールドカフェが実現しました。学級懇談会についてのテーマでは色々な角度から活発な意見交換ができ、前向きな感想が多く聞かれました。とても有意義な話し合いの機会となりました。第3回の委員会では、講演会を行いました。ストレスの多い毎日ですが少しでもリラックスして子どもとの関わりを持って、子どもの笑顔が増えることを願って企画しました。アロマの香りを使って心の状態を知り、リラックスした会で委員の皆さんに好評でした。年3回の委員会ですが、皆様の協力で楽しい会となりました。1年間ありがとうございました。来年度も子どもたちの笑顔のために話し合っていける会にしていきたいです。



【29年度の活動内容】

- ☆第1回委員会 6月9日(金)
 - ・各学校の年間行事予定について情報交換。
 - ・陽だまりカフェでは5つのテーマに沿って意見交換。
- ☆第2回委員会 10月10日(火)
 - ・各学校より中間報告と、情報交換。
 - ・陽だまりカフェでは先生を交え、学級懇談会について意見交換



- ☆第3回委員会 2月2日(金)
 - ・年間を通しての反省や感想、来年度に向けた情報交換。
 - ・講演会「アロマでストレスケア」～優しい気持ちで子どもと向き合おう～
 - 講師：小川原 寿美 先生



学校レポート

安曇野市の小・中学校で行われる日々の活動やイベントなどをご紹介します。



堀金中学校

伝統の薬草集めを課題研究に

本校の生徒達は、生徒会費を自らの手で賄うべく、資源物の回収等はもちろん、平成8年からは体験学習の一環として加工トマトの収穫を全校で行うなど、様々な活動を積極的に行っております。更に特筆すべきは、かねてから伝統的に行われている活動であり、

- 1、校内の銀杏の実を収穫して学校祭等で販売
 - 2、近隣に自生する薬草を収穫・乾燥・収集等でも収益を得ています。
- どちらも諸先輩から受け継ぎ、汗を流し、共に協力し合う喜びを感じるものです。そして本年度本校PTAは、長野県PTA連合会より、課題研究の委嘱を受けました。これは全県のPTA活動活性化に役立てるため、様々な課題等を少しでも解決出来る様に研究を行い、その成果や残された課題を発表するもので、来年度にかけ行うものです。今回私達は薬草集めに関わり、生徒達がこの伝統を守り、受け継ぎ、誇りを持って取り組めるように手助けすることを研究して参ります。



穂高東中学校

田舎のモーツァルト音楽祭

地域の皆さんの協力のもと行っている「田舎のモーツァルト」音楽祭は、詩人・作詞家の尾崎喜八氏の「田舎のモーツァルト」の詩の学校が穂高東中学校であることから、それにちなんで始まった音楽祭です。平成29年度、第19回を迎えました。第1部は本校生徒による演奏と合唱。第2部は招待演奏のコンサート。今回の演奏家は、ピアノ、ヴァイオリン、チェロの3名によるユニット。目の前で演奏は、ステキな音色に合わせ、見事な指の動きに唖然と見ている様子を伺えました。生徒たちの中を練り歩く趣向のバイオリンでは、喜びの音が湧き上がり、微笑ましい気持ちにさせられます。会の終わりには200名を超える一般のお客様も加え、全員で歌う「大地讃頌」。音楽を通じて心が豊かに育つことを願い、地域の皆さんが毎回楽しみに準備をさせていただきます。本校の卒業生も、この音楽祭を大切に想っていることがとても嬉しく、この先も伝統として受け継がれることを心から願います。



第2回評議員会が開催されました！

平成29年11月17日、南安曇教育文化会館にて、安曇野市PTA連合会の第2回評議員会が開催されました。市内の全小中学校のPTAの代表が集まり上半期の活動報告や決算報告が行われました。会の冒頭、南部給食センターからセンター長にご参加いただき、給食費の未納問題を改善するために、PTAとしても協力をお願いしたいとお話をいただきました。市P連として今後も注視していきたい問題です。後半はグループに分かれてのディスカッションが行われ、活発に意見が交換されました。



「関ブロ群馬大会」に参加しました！！

「関ブロ」とは日本PTA関東ブロックのこと。全国のPTAは大きなブロックに分かれています。そのうち安曇野市PTA連合会が所属している関東ブロックで、「群馬大会」という研究大会が平成29年10月21・22日に開催されました。高崎駅周辺の7会場で、「組織運営」「環境」「情報」「家庭教育」「健康教育」「安全安心」「地域連携」の7テーマに分かれ、研究発表がありました。都市部から山村部まで各県各校代表の発表は、課題も解決法も非常に多岐に渡り、視野の広がる良い機会となりました。



三行詩

平成29年度 三行詩コンクール入選作品
日本PTA全国協議会主催の「三行詩コンクール」に、今年も安曇野市からたくさんの作品が応募されました。その中から安曇野市PTA連合会役員会において、最優秀賞3本、優秀賞27本が選ばれました。最優秀賞・優秀賞の作品には表彰状が送られました。



最優秀賞(小学生部門)

一人で食べる 家族と食べる
おいしさがぜんぜんちがう
ほっとする

明北小4年 野口ひまりさん

最優秀賞(中学生部門)

だいきらい
ほんとは言いたい
だいすきと

明科中3年 工 寧さん

最優秀賞(一般部門)

ただいま
明るいトーンと良い笑顔
今日はいい事あったのかな

三郷中 大垣佳恵さん

優秀賞(小学生部門)

ふうがたは
お母さんがいそがしい
弟よ母に頼らずばくを頼れ

お母さん どんなにつかれていても
みんなの前では ためいきつけない
すこいお母さん
明北小4年 伊藤恵恵さん

ふつふつとをただけなのに
林檎はすこいすこい
ゆいゆい 自まんできる相手

じじの分ばの分
ママとわたし
おかいものいくと必ず4人分
明北小5年 小林ひかりさん

おちついて
おこる数だけ
しわふえる

おちついて
おこる数だけ
しわふえる
明北小3年 長島弘樹さん

生まれつき曲がった小指
いやだけど家族の言葉に
支えられた「かわいい小指」

うちの家
ろうるさいが
愛がある
明科中2年 田中嵩琉さん

私の宿題全部で三つ
一つは学校に、二つは習い事
それに家族に出来事話す事

父は言う
自然に涙が出るときは
抱えこまずに、頼れよと
明科中3年 大堀仁夢さん

優秀賞(中学生部門)

いつもは言えないその言葉
今度こそ言うぞ
「ありがとう」

朝は必ず
目覚まし時計の音じゃなくて
家族の声で、目が覚める
明科中2年 堀内陽太さん

中2になった
パパ 見え張ってイヤがついてるけど
本音はもうでもないよ うれしいよ

親孝行
いつできるのか
心配だ
明科中3年 城田温大さん

「行つてらっしゃい」「頑張つてね
「気をつけてね」のハイタッチ
できなかった日は、なぜか不安

私のことを誰よりも
知ってくれてるお母さん
素直に言えない「ありがとう」
明科中3年 丸山奈々美さん

「なんだかいつもと違う」と
心にひっかかった何か。勇気を出して声を
かける聞いてはじめてわかった「素直だね」

愛が
明科中2年 田中嵩琉さん

うるさいな！
感謝の気持ちの
裏返し

母が私に向かい「お母さん、私も私を
「元々ママ、あなたを産んだけれどね
可愛いね、でも私、思わぬにおぼろさん
明北小 内川真智子さん

優秀賞(一般部門)

怒った後
子供の寝顔に
「ごめんね」とつぶやく私

親の愛 自分が親になって知る立場
3世代同じ言葉を使いまわし
いつかは伝わる気持ちのリレー
明北小 上条千史さん

子どもにお願い、お手伝い
自立のためよ、けつして母が
楽しみたいからじゃやないからね！

読書タイムで育てよう
親子の成長、心の元氣
深まるきずなで、良い習慣
明北小 小林綾香さん

おぼろちゃん 孫より、孫の私が
かわいいの？ 私もおぼろちゃんなのに
長生きしてね、おぼろちゃん。

明科中2年 岩湖菜穂さん

三郷中 百瀬美希さん

明科中2年 岩湖菜穂さん

仕事と家で疲れて、手放さず作ったおこ
それでも今日おこさんおしあつたおこ
真に、まっ白な顔になる、おこさんの
真に、まっ白な顔になる、おこさんの

明北小 滝沢 晴さん